

答 申 書
(案)

平成 27 年 8 月 20 日

宇都宮市河内自治会議

目 次

1	はじめに	1
2	「地域別計画における主要施策事業」について（諮問対象事業）	
(1)	道路新設改良事業	2
(2)	公共下水道整備事業	3
(3)	地域自治拠点整備事業	4
(4)	小・中学校プール整備事業	5
(5)	中央公民館改修整備事業	6
(6)	岡本駅西土地区画整理事業	7
(7)	岡本駅前周辺整備事業	8
(8)	農村公園等整備事業	9
(9)	農道整備事業	9
	審議の経緯	10
	河内自治会議委員名簿	11

1 はじめに

平成19年3月の合併から9年目を迎え、この間、河内自治会議は、合併市町村基本計画の執行状況について、毎年、宇都宮市長から諮問を受け、答申を行ってきたところです。

本年度は、4月27日に諮問を受けて以来4回にわたり、各事業の主旨や目的を念頭におきながら、合併からの8年間を評価するとともに、本年度の取組みについて検討をするなど、慎重に審議を重ねてまいりました。

合併市町村基本計画の12事業については、これまでに総合運動公園整備事業、小・中学校体育館整備事業及び小・中学校校舎整備事業の3事業が完了しており、道路新設改良事業、公共下水道整備事業及び岡本駅西土地区画整理事業は着実に整備が進められております。ただし、一部には調整に時間を要し、着手されていない事業もあります。

また、地域自治拠点整備事業及び中央公民館改修整備事業は、河内地域自治センターと河内生涯学習センターの一体的整備として、新しい河内地域自治センター建設工事が平成28年4月の供用開始に向けて順調に進められております。

今後とも、河内地区が「水と緑に囲まれ、やさしい居住空間にあふれる住みやすい地域」として発展していくためには、住民の意見を尊重しながら、合併市町村基本計画に掲げる事業について、計画的かつ着実に進めていく必要があります。

これらの事業が推進されることにより、河内地区が輝きを増し、ひいては宇都宮市のさらなる発展に寄与するものと考えております。

2 「地域別計画における主要施策事業」について（諮問対象事業）

（1）道路新設改良事業

（執行状況）

	路線名	状況	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度（予定）
事業 内 容	市道 20216 号線	完了	【H20 年度整備完了】		
	市道 20299 号線	完了	【H22 年度整備完了】		
	市道 20271 号線	完了	【H23 年度整備完了】		
	市道 20042 号線	整備中	用地取得，物件補償 調整池築造工事， 雨水管布設工事 改良工事【H19 年度～着手】	調整池築造工事，道路 改良工事，用地取得， 物件補償 （※一部繰越）	雨水管布設工事（調整 池への流入管），道路改 良工事，用地取得ほか （※一部繰越）
	市道 20061 号線	完了	【H24 年度整備完了】		
	市道 20065 号線	完了	【H24 年度整備完了】		
	市道 20227 号線	整備中	休止	用地取得，物件補償	—
	市道 20354 号線	未着手	—	—	—

※平成 25 年度及び平成 26 年度繰越分

【意見】

計画されている 8 路線のうち 5 路線の整備が完了し，残り 3 路線のうち 1 路線についても事業が計画的に進められております。

市道 20042 号線については，通学路になっていることに加え，平成 28 年度に河内地域自治センターが供用開始されることにより，交通量の増加が見込まれ，また，東西の主要道路となることから，利用者の安心・安全を考慮のうえ，早期に整備が完了することを望みます。

市道 20227 号線については，昨年度，用地取得等が完了し，道路整備が再開される予定であることから，住民の生活環境向上や利便性確保のため，早期の工事着手を望みます。未着手路線の市道 20354 号線については，整備中の路線の進捗状況を見極めながら，路線整備の有効性及び市民の利便性などを考慮した検討が必要です。

なお，地区内全般の路線についても，計画的に整備されることを望みます。

(2) 公共下水道整備事業

(執行状況)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (予定)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道污水管渠築造工事 (下岡本町外) 整備面積 1ha 特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事 (中岡本町外) 整備面積 6ha 	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道污水管渠築造工事 (下岡本町外) 整備面積 7ha 特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事 (中岡本町外) 整備面積 6ha 河内水再生センター増設実施設計 大塚中継ポンプ場建設実施設計, 建設工事 	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道污水管渠築造工事 (上田原町ほか) 整備予定面積 2ha 特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事 (下田原町ほか) 整備予定面積 7ha 大塚中継ポンプ場建設工事
整備率※1	60.4%	62.4%	—
普及率※2	54.6%	54.9%	—

※1：事業計画区域面積に対する整備面積の割合 (平成 18 年度末で 35.6%)

※2：河内地区内の人口に対する下水道に接続できる人口の割合 (平成 18 年度末で 38.1%)

【意見】

公共下水道の整備は、快適な生活環境の確保と豊かな自然環境を守り、河川の水質保全を図るためにも、たいへん身近で重要な事業であります。

随時、事業計画区域が拡大され、河内水再生センターの処理施設の増設や中継ポンプ場の新設を予定するなど、合併時から大きく進展しており、今後もさらなる計画的整備を望みます。

なお、普及促進のために下水道未接続者に対する働きかけを一層強化する必要があります。

(3) 地域自治拠点整備事業

(執行状況)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (予定)
事業内容	地元住民による河内地区自治拠点施設建設促進委員会から提出された検討経過報告書も参考にしながら、河内地域自治センター・河内生涯学習センター改築に向けた実施設計を実施	地元住民による河内地区自治拠点施設建設促進委員会において実施設計内容等について説明し、河内地域自治センター・河内生涯学習センターの改築工事に着手	河内地域自治センター改築工事 (平成 28 年 4 月に供用開始予定)

【意見】

新しい河内地域自治センターは、河内地域自治センターと河内生涯学習センターとの一体的整備として、平成 28 年 4 月の供用開始に向けて整備工事が進められています。

引き続き整備工事が順調に進むとともに、新しい河内地域自治センターが、地域住民にとって身近で質の高い行政サービスが享受でき、気軽に立ち寄れるよう、機能性や利便性を備えた施設となることを望みます。

(4) 小・中学校プール整備事業

(執行状況)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (予定)
事業内容	—	—	・岡本小学校プール附属棟機械室改築工事設計業務委託 ・岡本小学校プール附属棟機械室改築工事 ・岡本小学校プールろ過設備更新工事

※岡本西小プールろ過設備改修, (20 年整備完了), 田原西小プール塗装工事 (H21 年整備完了)

田原小プールろ過設備及び給排水ポンプ改修 (H23 年整備完了), 岡本西小プール塗装工事 (H24 年整備完了)

【意見】

小・中学校のプールは, 児童・生徒の体力向上を図るために必要不可欠な体育施設であるため, 衛生面や安全面に配慮し, 老朽化した施設の改修を計画的に進めることを望みます。

(5) 中央公民館改修整備事業

(執行状況)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (予定)
事業内容	地元住民による河内地区自治拠点施設建設促進委員会から提出された検討経過報告書も参考にしながら、河内地域自治センター・河内生涯学習センター改築に向けた実施設計を実施	地元住民による河内地区自治拠点施設建設促進委員会において実施設計内容等を説明し、河内地域自治センター・河内生涯学習センターの改築工事に着手	河内地域自治センター改築工事 (平成 28 年 4 月に供用開始予定)

【意見】

新しい河内生涯学習センターは、河内生涯学習センターと河内地域自治センターとの一体的整備として、平成 28 年 4 月の供用開始に向けて整備工事が進められています。

引き続き整備工事が順調に進むとともに、新しい河内生涯学習センターが、地域住民にとって気軽に集えるひとつづくりとまちづくりの拠点として、機能性や利便性を備えた施設となることを望みます。

(6) 岡本駅西土地区画整理事業

(執行状況)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (予定)
事業内容	・仮換地指定 (2.2ha) ・建物移転 (43 棟) ・道路築造 (655m) ・整地造成 (8,288 m ²)	・仮換地指定 (1.6ha) ・建物移転 (14 棟) ・道路築造 (300m) ・整地造成 (10,151 m ²)	・仮換地指定 (2.5ha) ・建物移転 (12 棟) ・道路築造 (390m) ・整地造成 (11,750 m ²)
進捗率※	49.9%	51.9%	54.3%

※進捗率＝目標値の事業費26,000百万円に対する実績累計の金額の割合

【意見】

岡本駅西土地区画整理事業は、長期にわたり多額の財源が投入され、地域住民の理解と協力のもと、精力的に取り組まれ、河内地区の玄関口としての都市基盤の整備が着実に進められております。

今後も、地域住民の意見を取り入れ、住みたいと思えるような魅力ある都市環境づくりと地域の発展のため、計画的な整備を積極的に進めるとともに、土地利用の促進を図り、安心して安全な地域になることを望みます。

(7) 岡本駅前周辺整備事業

(執行状況)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (予定)
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・東西自由通路・橋上駅舎の実施設計・東西駅前広場等の詳細設計・駅西口電線共同溝詳細設計	<ul style="list-style-type: none">・東西自由通路・橋上駅舎工事・駅西口広場築造工事	<ul style="list-style-type: none">・東西自由通路・橋上駅舎工事 (工事期間：26～28年度)・駅東口電線共同溝詳細設計・駅西口広場築造工事・駅西口駐輪場整備工事

【意見】

岡本駅前周辺地区は、宇都宮市都市計画マスタープランの全体構想において、本市北東部の地域交流拠点の一つに位置づけられており、地域の要となるものであります。

現在、岡本駅の橋上駅舎化の整備が平成28年度の事業完了に向けて進められており、この整備にあたっては、岡本駅西土地区画整理事業の進捗状況に合わせるとともに、駅周辺の活性化ならびに、宇都宮市の北の玄関口に相応しい岡本駅前周辺整備を望みます。

(8) 農村公園等整備事業

(執行状況)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (予定)
事業内容	農村公園整備のあり方等について、関係部署との協議を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・農村公園整備の整備内容等について、関係部署との協議 ・地元と協議（整備の進め方、維持管理について） 	<u>地元自治会からは、会員の</u> <u>高齢化などにより利用が見</u> <u>込まれないことや継続的な</u> <u>維持管理が難しいなどの理</u> <u>由で、「整備の必要なし」と</u> <u>の意向が示されており、関</u> <u>係部署と対応を協議中</u>

【意見】

農村公園については、これまでも地元と整備のあり方について協議を行ってきたところであり、地域の活性化が促進されるよう、有効活用も含め、具体的な検討を進めていくことを望みます。

(9) 農道整備事業

(執行状況)

事業内容	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (予定)
下ヶ橋河原地区	2 地区 (190m)	2 地区 (334m)	2 地区 330m
下田原南部地区	200m	236m	420m

【意見】

地域の重要な産業である農業の生産性の向上と農業経営の合理化のため、農道整備が順調に進められております。

今後も、計画的に整備が推進されることを望みます。

～～ 審議の経緯 ～～

- 平成27年4月27日 第1回宇都宮市河内自治会議
- ・市長から「合併市町村基本計画の執行状況について」
諮問
 - ・合併市町村基本計画の執行状況について審議
- 平成27年5月26日 第2回宇都宮市河内自治会議
- ・合併市町村基本計画の執行状況について審議
(主要事業についての現地視察及び協議)
- 平成27年6月22日 第3回宇都宮市河内自治会議
- ・合併市町村基本計画の執行状況について審議
(答申書〔素案〕について)
- 平成27年7月22日 第4回宇都宮市河内自治会議
- ・合併市町村基本計画の執行状況について審議
(答申書〔案〕について)

～～ 河内自治会議委員名簿 ～～

会	長	杉	原	弘	修
副	會	川	上	幸	子
委	員	岩	寄	悦	男
委	員	加	藤	幸	雄
委	員	菊	地	久	美子
委	員	小	曾	和	子
委	員	小	森	光	晴
委	員	櫻	井	基	一郎
委	員	島	田	正	重
委	員	清	水	映	夫
委	員	白	坂	喜	美雄
委	員	多	田	芳	子
委	員	田	村	正	男
委	員	永	井		寛
委	員	中	澤	敏	美
委	員	防	木	正	雄
委	員	松	谷	悦	広
委	員	宗	像		茂
委	員	山	田	祐	子
委	員	我	妻	勝	次

(※委員名は50音順)